

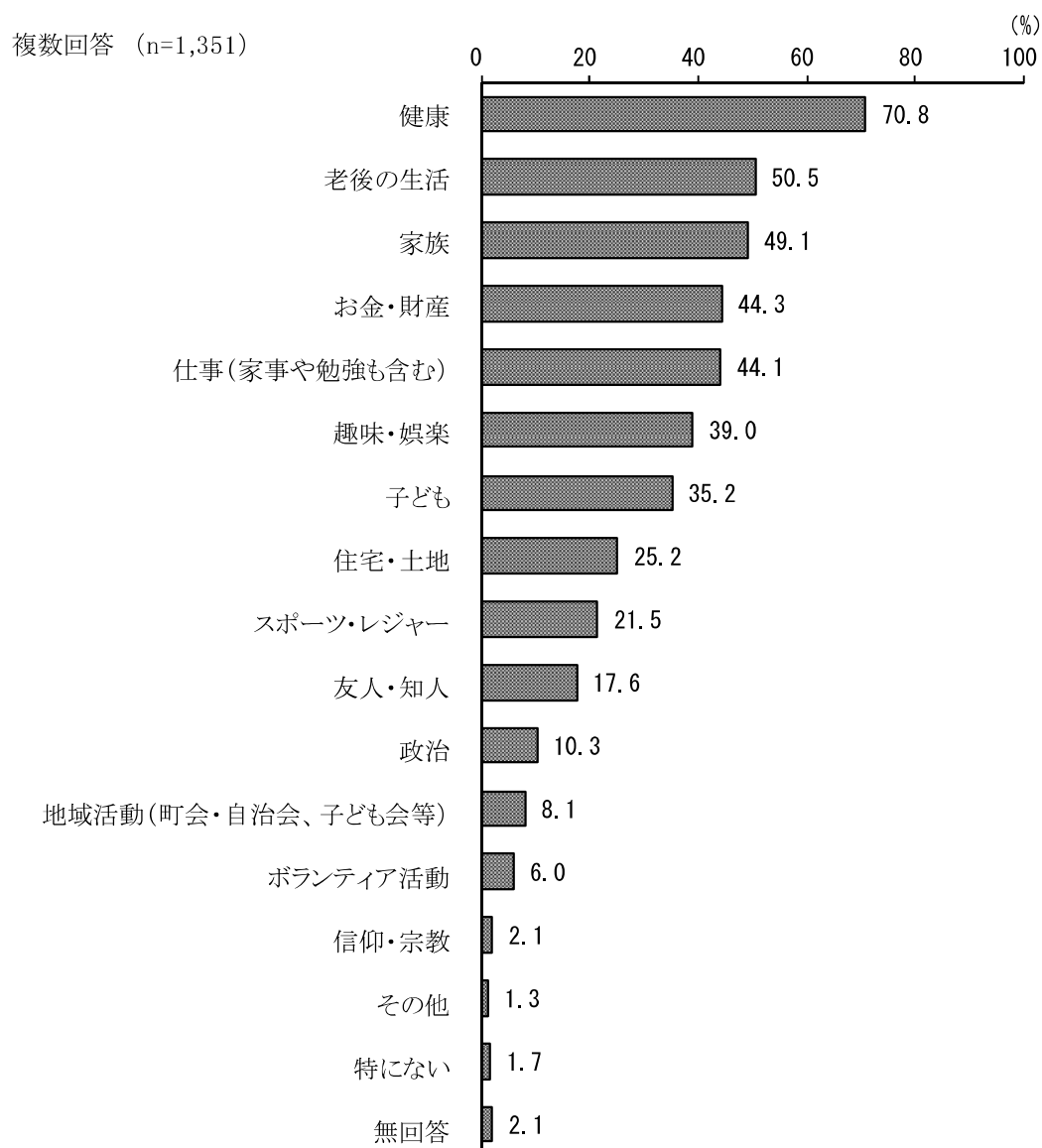
3 関心ごとと行動範囲について

3-1 関心を持っていること

◎「健康」が70.8%

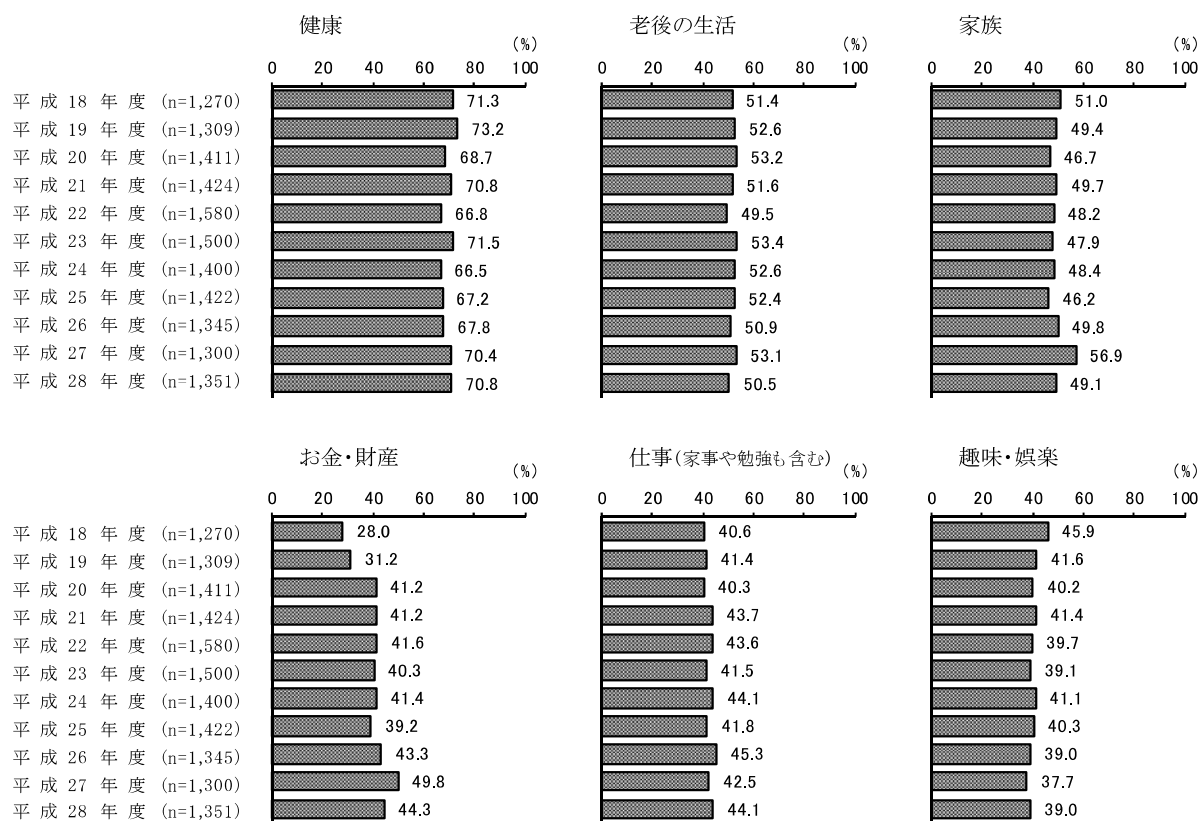
問7 あなたが、現在特に関心をお持ちのことは何ですか。(〇はいくつでも)

図表3-1 関心を持っていること



関心を持っていることは、「健康」(70.8%)が最も高く、次いで「老後の生活」(50.5%)、「家族」(49.1%)、「お金・財産」(44.3%)、「仕事(家事や勉強も含む)」(44.1%)の順となっている。

図表3-2 関心を持っていること（経年比較、上位6項目）



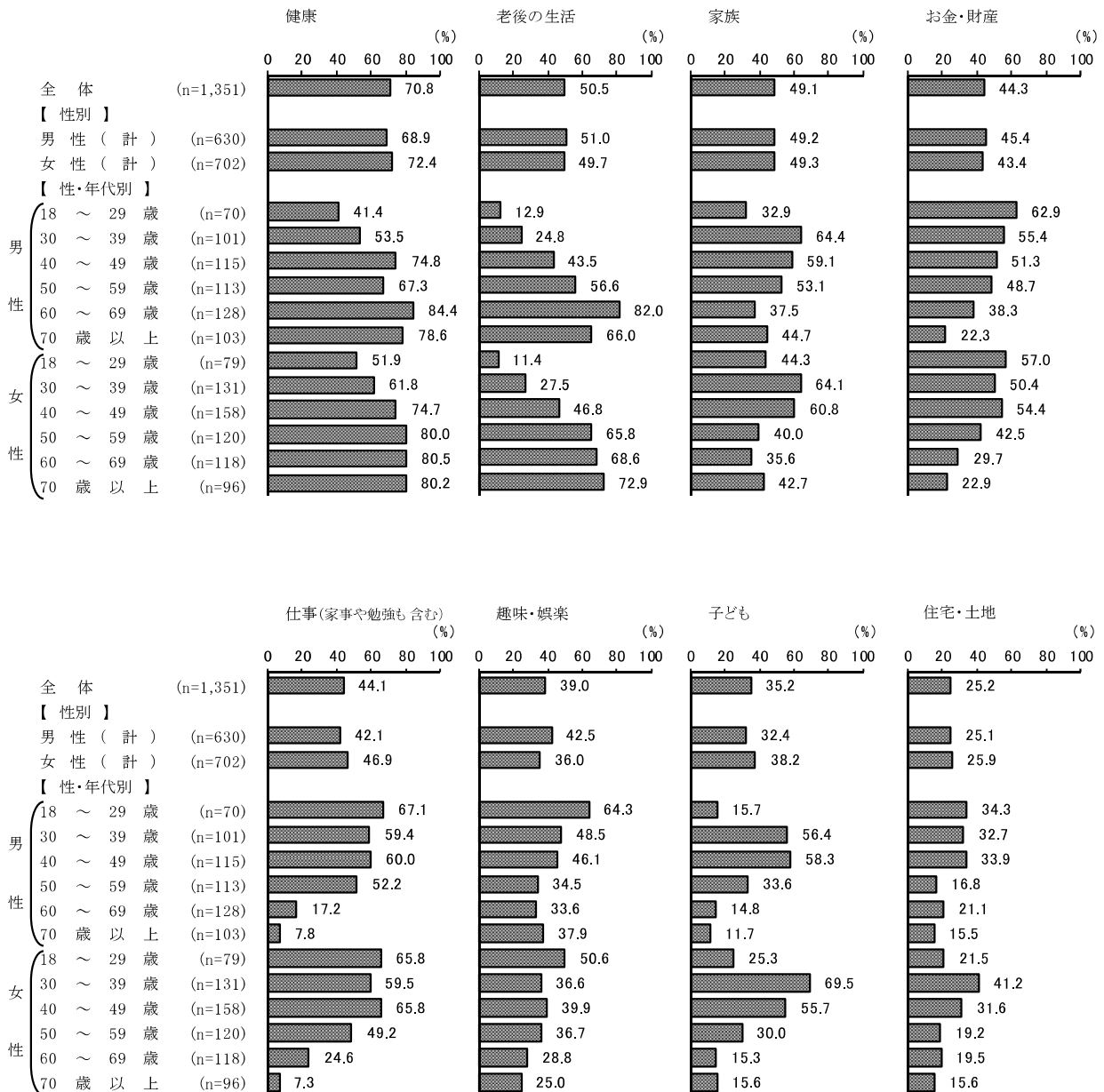
順位 年度	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位
平成18年度 (n=1,270)	健康 71.3	老後の生活 51.4	家族 51.0	趣味・娯楽 45.9	仕事(家事や勉強も含む) 40.6	子ども 35.5
平成19年度 (n=1,309)	健康 73.2	老後の生活 52.6	家族 49.4	趣味・娯楽 41.6	仕事(家事や勉強も含む) 41.4	子ども 34.0
平成20年度 (n=1,411)	健康 68.7	老後の生活 53.2	家族 46.7	お金・財産 41.2	仕事(家事や勉強も含む) 40.3	趣味・娯楽 40.2
平成21年度 (n=1,424)	健康 70.8	老後の生活 51.6	家族 49.7	仕事(家事や勉強も含む) 43.7	趣味・娯楽 41.4	お金・財産 41.2
平成22年度 (n=1,580)	健康 66.8	老後の生活 49.5	家族 48.2	仕事(家事や勉強も含む) 43.6	お金・財産 41.6	趣味・娯楽 39.7
平成23年度 (n=1,500)	健康 71.5	老後の生活 53.4	家族 47.9	仕事(家事や勉強も含む) 41.5	お金・財産 40.3	趣味・娯楽 39.1
平成24年度 (n=1,400)	健康 66.5	老後の生活 52.6	家族 48.4	仕事(家事や勉強も含む) 44.1	お金・財産 41.4	趣味・娯楽 41.1
平成25年度 (n=1,422)	健康 67.2	老後の生活 52.4	家族 46.2	仕事(家事や勉強も含む) 41.8	趣味・娯楽 40.3	お金・財産 39.2
平成26年度 (n=1,345)	健康 67.8	老後の生活 50.9	家族 49.8	仕事(家事や勉強も含む) 45.3	お金・財産 43.3	趣味・娯楽 39.0
平成27年度 (n=1,300)	健康 70.4	家族 56.9	老後の生活 53.1	お金・財産 49.8	仕事(家事や勉強も含む) 42.5	子ども 38.2
平成28年度 (n=1,351)	健康 70.8	老後の生活 50.5	家族 49.1	お金・財産 44.3	仕事(家事や勉強も含む) 44.1	趣味・娯楽 39.0

注：「お金・財産」は平成19年度までは「金・財産」であった。

上位6項目の過去の推移では、平成27年度調査と比較すると、「健康」は1位のままだが、「老後の生活」が3位から2位、「家族」は2位から3位、「お金・財産」は4位のまま、「仕事(家事や勉強も含む)」は5位のまま、6位に「趣味・娯楽」が入ってきている。

(第2回アンケート)

図表3-3 関心を持っていること(性/年齢別、上位8項目)



性/年齢別では、「健康」は、男性は60歳以上、女性は50歳以上の年代で特に高い。

「老後の生活」は、男性は60～69歳(82.0%)が最も高い。女性は50歳代から増加し、70歳以上(72.9%)で最も高い。

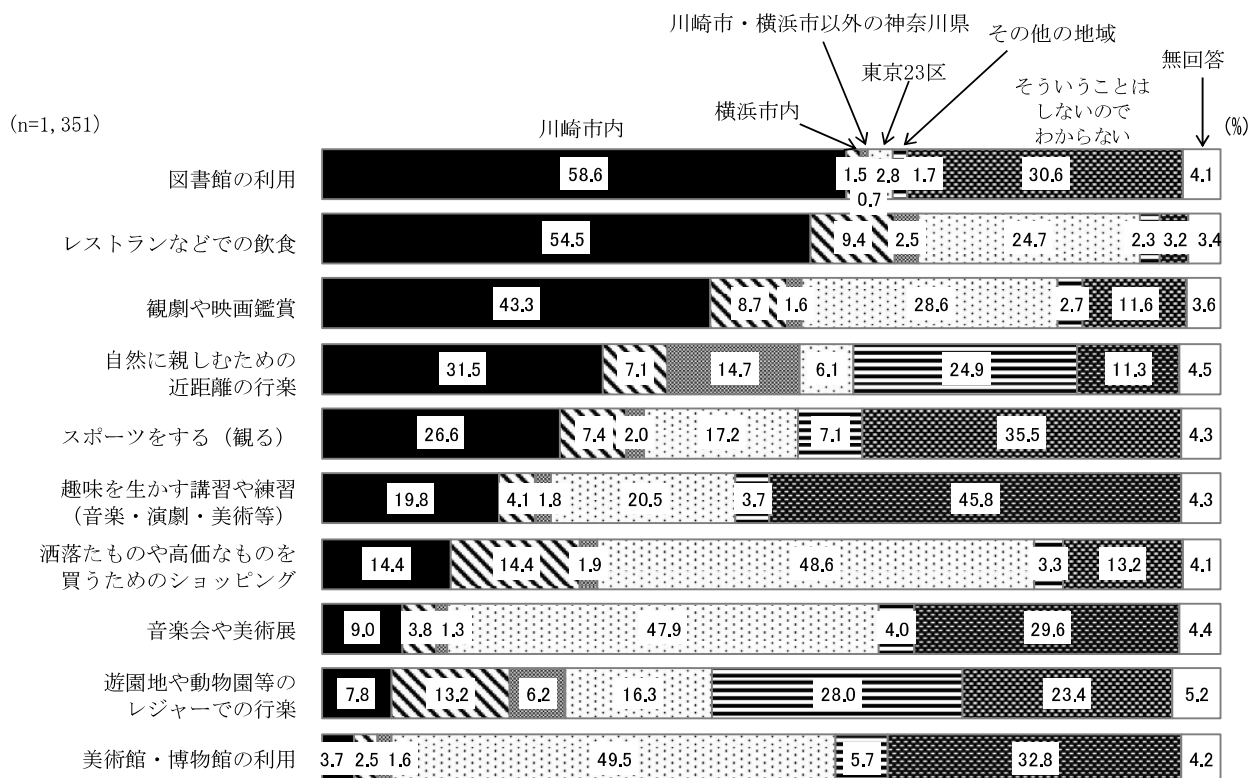
「家族」は、男女共に30～39歳、40～49歳で高い。

3-2 行動範囲

◎『川崎市内』が最も多いのは、「図書館の利用」で58.6%

問8 あなたは、行楽や文化施設の利用・ショッピングなどをされる場合、主にどこに行かれますか。
(○はそれぞれ1つずつ)

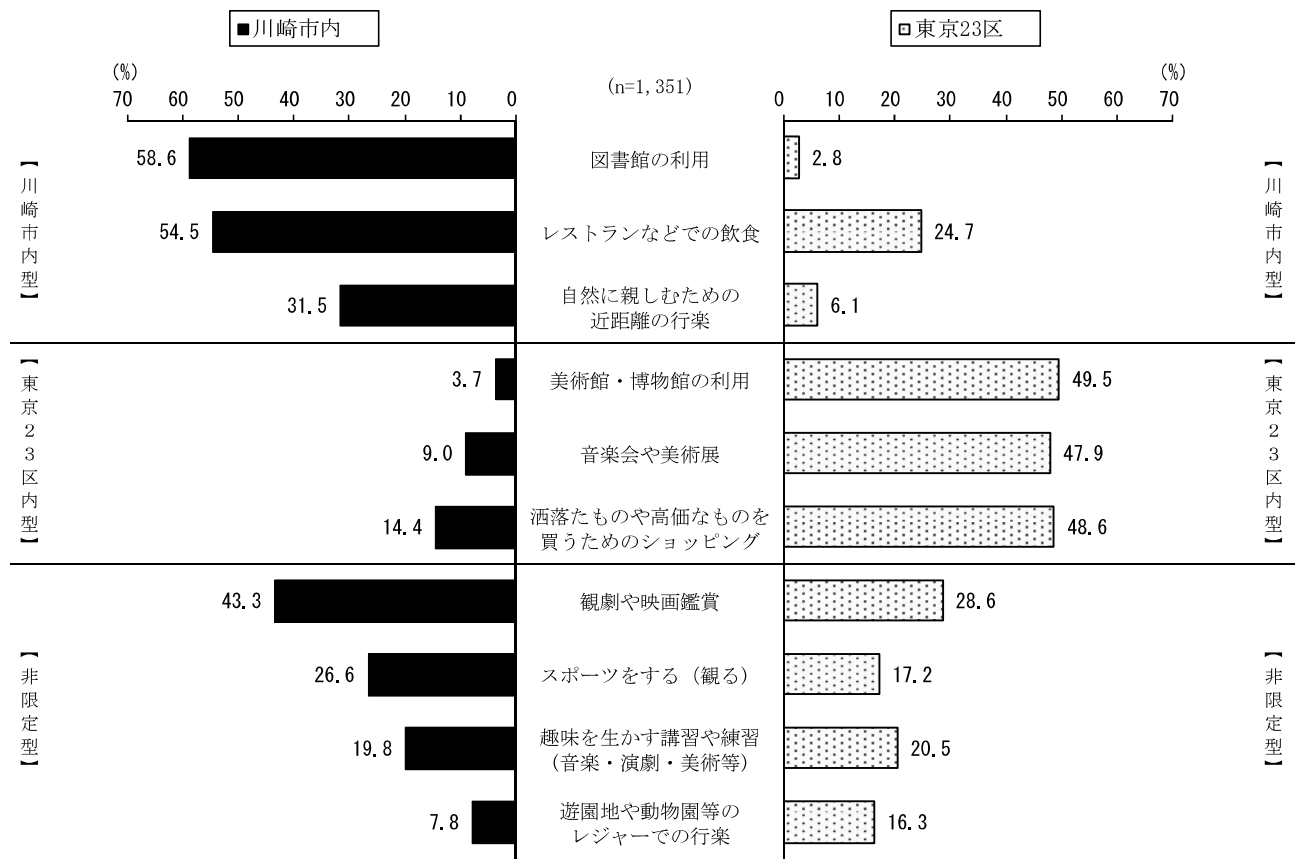
図表3-4 行動範囲



川崎市民の行動範囲で『川崎市内』が最も高いのは、「図書館の利用」(58.6%)で、次いで「レストランなどでの飲食」(54.5%)、「観劇や映画鑑賞」(43.3%)の順となっている。一方『東京23区』が最も高いのは、「美術館・博物館の利用」(49.5%)で、次いで「洒落たものや高価なものを買うためのショッピング」(48.6%)、「音楽会や美術展」(47.9%)の順となっている。

(第2回アンケート)

図表3-5 行動範囲(『川崎市内』と『東京23区』との比較)



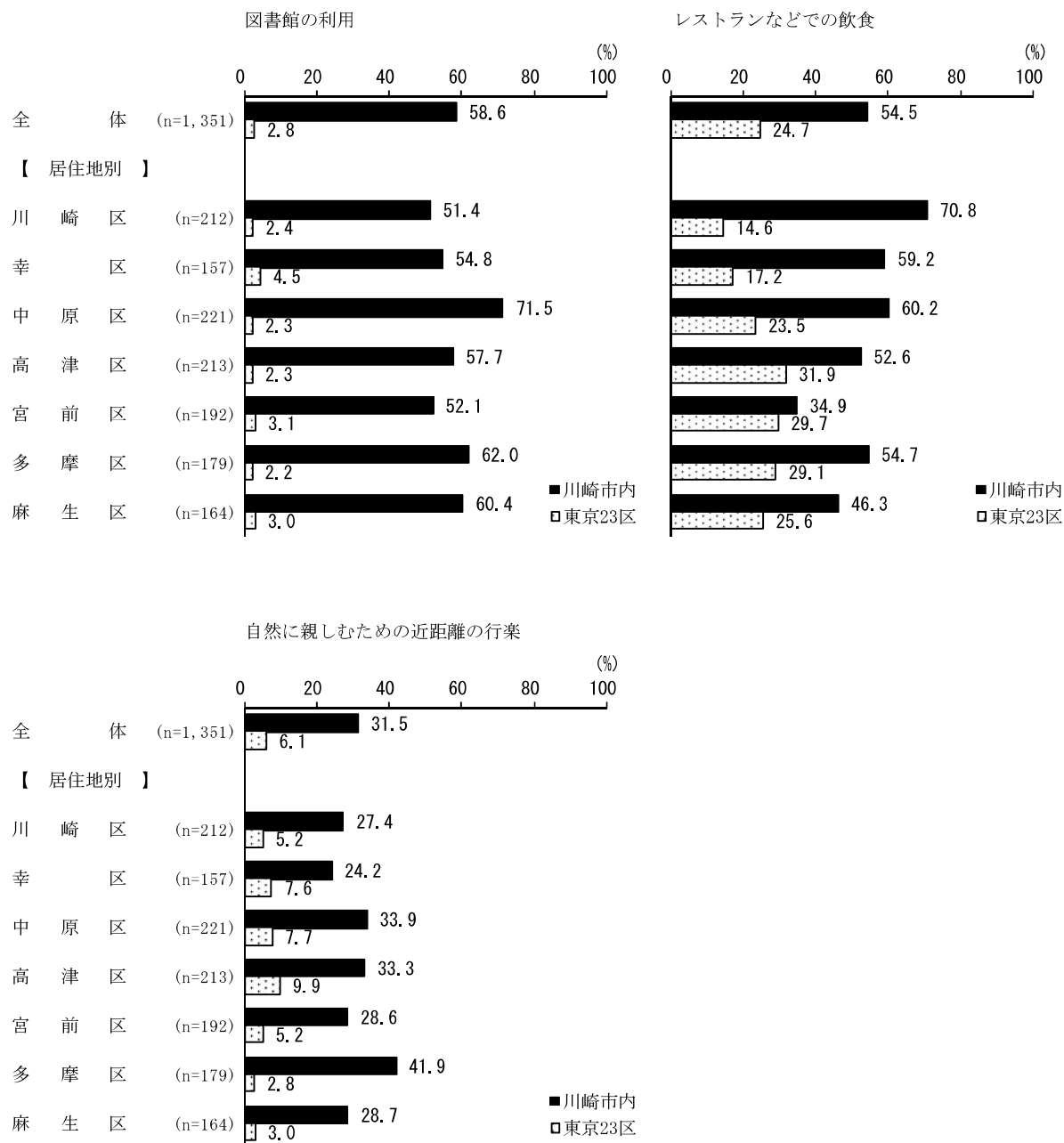
各項目について、行動範囲別に【川崎市内型】、【東京23区内型】、【非限定型】に分類すると、以下のようになる。

【川崎市内型】・・・・・・ 図書館の利用
レストランなどでの飲食
自然に親しむための近距離の行楽

【東京23区内型】・・・・・・ 美術館・博物館の利用
音楽会や美術展
洒落たものや高価なものを買うためのショッピング

【非限定型】・・・・・・ 観劇や映画鑑賞
スポーツをする(観る)
趣味を生かす講習や練習(音楽・演劇・美術等)
遊園地や動物園等のレジャーでの行楽

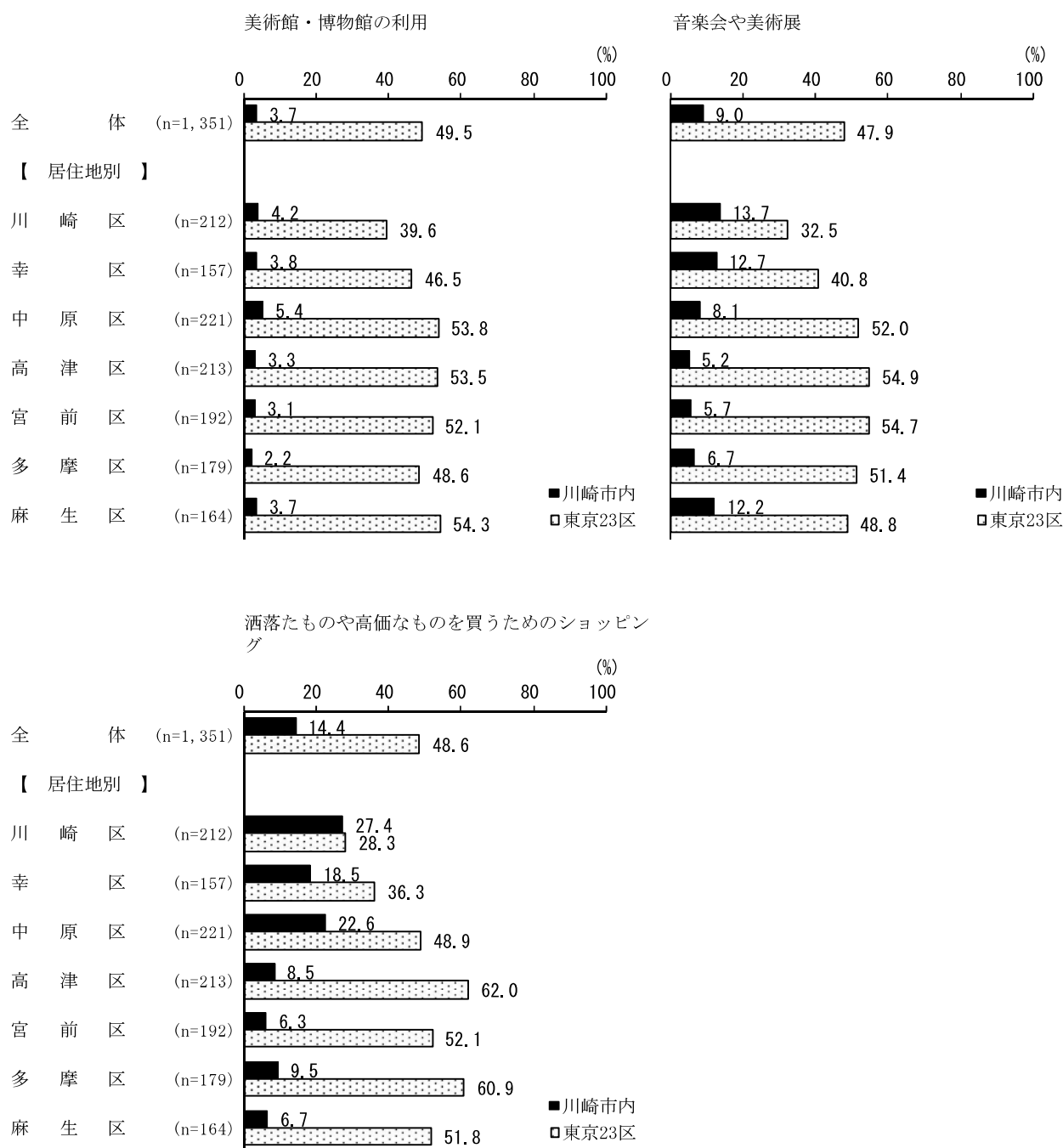
図表3-6 行動範囲(『川崎市内』と『東京23区』との比較、居住区別)【川崎市内型】



【川崎市内型】に分類した『川崎市内』での利用率が高い3項目を、居住地別で比較すると、「図書館の利用」は、中原区(71.5%)が最も高く、『東京23区』での利用率は、いずれの居住区においても1割未満と低い。「レストランなどでの飲食」は、川崎区(70.8%)が最も高く、『東京23区』での利用率は、高津区(31.9%)が最も高い。「自然に親しむための近距離の行楽」は、多摩区(41.9%)が最も高く、『東京23区内』での利用率は、いずれの居住区においても1割未満となっている。

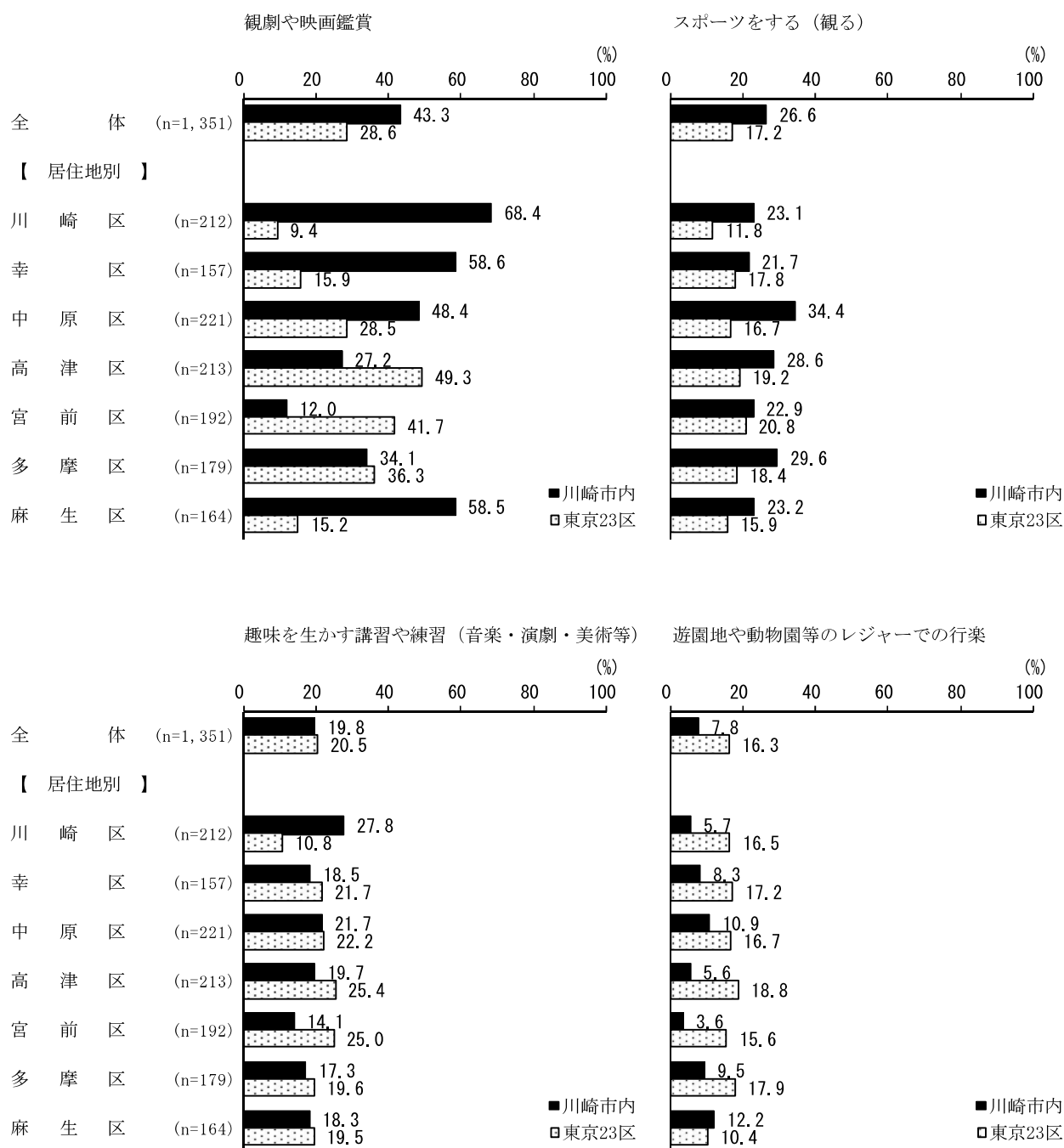
(第2回アンケート)

図表3-7 行動範囲(『川崎市内』と『東京23区』との比較、居住区別)【東京23区内型】



【東京23区内型】に分類した『東京23区』での利用率が高い3項目を、居住区別で比較すると、「美術館・博物館の利用」は、麻生区（54.3%）が最も高く、『川崎市内』での利用率は、いずれの居住区においても1割未満と低い。「音楽会や美術展」は、宮前区（54.9%）が最も高く、『川崎市内』での利用率は、川崎区（13.7%）が最も高い。「洒落たものや高価なものを買うためのショッピング」は、高津区（62.0%）が最も高く、『川崎市内』での利用率は、川崎区（27.4%）が最も高い。

図表3-8 行動範囲(『川崎市内』と『東京23区』)との比較、居住区別【非限定型】



『川崎市内』と『東京23区』に限らず平均的な利用があると思われる【非限定型】4項目を、居住区別で比較すると、「観劇や映画鑑賞」は、川崎区(68.4%)が最も高く、『東京23区』での利用率は、高津区(49.3%)が最も高い。「スポーツをする(観る)」は、中原区(34.4%)が最も高く、『東京23区』での利用率は、宮前区(20.8%)が最も高い。「趣味を生かす講習や練習(音楽・演劇・美術等)」は、川崎区(27.8%)が最も高く、『東京23区』での利用率は、高津区(25.4%)が最も高い。

「遊園地や動物園等のレジャーでの行楽」は、麻生区(12.2%)が最も高く、『東京23区』での利用率は、高津区(18.8%)が最も高い。